

秋の行楽期における山岳遭難の防止

[地域課]

～秋山は遭難が多発します！～

秋山シーズンは、年間で最も山岳遭難が発生する時期です。特に紅葉刈りやきのご採りで遭難が多発傾向にあります。日没も早まるので午後からの入山は控えましょう。また、万が一に備え、必ず携帯電話機を持って山に入りましょう。

遭難防止ポイント

- 1 無理のない登山計画
- 2 「複数登山」の励行
- 3 登山届の確実な届出と家族への事前連絡
- 4 万が一に備えた「装備」と「非常食」の携行
- 5 天候を見すえた早めの登山中止・下山の判断



きのご採りをされる方へ

- 里山や行き慣れた山こそ「油断禁物」です。秋山の特徴（天候の急変、寒暖の差）を知って安全登山に努めましょう。
- 秋になると、冬眠に備え熊^{クマ}が活発に行動します。熊よけ鈴やラジオ、熊撃退スプレーなどを携行し、十分な熊対策をとりましょう。

安全な登山の第一歩は「登山届」から！

【登山届の提出方法】～登山の第一歩は登山届の提出です！～

★ 詳しくは県警webサイト「登山届の提出方法」を確認して下さい 

- 警察本部(山を管轄する警察本部)への電子メール・郵送・FAX
- 警察機関(山を管轄する警察署・交番・駐在所)への提出
- 登山ポスト・・・登る山の登山ポストへ投函
- スマートフォン・パソコンなどを使用した登山届の作成・提出

宮城県警察では、**登山届受理システム「コンパス」**及び**登山地図GPSアプリ「YAMAP」**を利用し、登山届の作成、提出をすることができます。

